

令和4年第3回 組合議会定例会議事録

招集日 令和4年8月22日

招集場所 クリーンプラザふじみ大会議室

ふじみ衛生組合議会

令和4年第3回 組合議会定例会議事録

招集日 令和4年8月22日（月）

招集場所 クリーンプラザふじみ大会議室

1 出席議員（10人）

| | |
|------------|-------------|
| 1番 井 上 耕 志 | 2番 狩 野 明 彦 |
| 3番 橘 正 俊 | 4番 武 藤 千 里 |
| 5番 大須賀 浩 裕 | 6番 赤 松 大 一 |
| 7番 谷 口 敏 也 | 8番 嶋 崎 英 治 |
| 9番 伊 東 光 則 | 10番 石 井 良 司 |

2 欠席議員（0人）

3 出席説明員

| | | | |
|-----------------------|-----------|-------------|---------|
| 管 理 者 | 河 村 孝 | 副 管 理 者 | 長 友 貴 樹 |
| 参 与 | 馬 男 木 賢 一 | 参 与 | 伊 藤 栄 敏 |
| 監 査 委 員 | 河 並 祐 幸 | | |
| 事 務 局 長 | 荻 原 正 樹 | 事 勿 局 次 長 | 河 西 保 人 |
| 總 務 課 長 環境企画係長事務取扱 | 外 山 慶 範 | | |
| 施設課課長補佐 | 山 賀 則 夫 | 總 務 主 幹 | 川 鍋 章 人 |
| 總 務 主 幹 | 田 波 利 明 | 清 掃 主 幹 | 仲 雅 広 |
| 清 掃 主 幹 | 三ツ木 吉 和 | 人 事 主 幹 | 田 中 博 文 |
| 文 書 主 幹 | 富 永 幹 雄 | 財 務 主 幹 | 伊 藤 恵 三 |
| 契 約 主 幹 | 池 田 宏 太 郎 | 会 計 管 理 者 幹 | 古 園 純 一 |
| 監 査 事 勿 局 長 | 荒 川 浩 一 | 出 納 主 幹 | |

午前9時58分開会

○議長（狩野明彦君） それでは、定時前でございますが、これより令和4年第3回ふじみ衛生組合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会期の決定

○議長（狩野明彦君） 日程第1、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。会期は、本日1日といたします。これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（狩野明彦君） ご異議なしと認めます。よって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名

○議長（狩野明彦君） 続きまして、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第36条の規定により、4番武藤千里議員及び7番谷口敏也議員を指名いたします。

日程第3 管理者報告

○議長（狩野明彦君） 日程第3、管理者報告に入ります。
それでは、河村管理者、お願いいいたします。

○管理者（河村孝君） 皆さん、おはようございます。新型コロナウイルスに関しましては、じわじわと感染の状況が皆さんの足元にも広がってきておりまして、先ほどもちょっと副管理者であります長友さんとお話ししていたんですが、目に見えないウイルスでありますから、我々の足元に大変近づいてきている。三鷹市の場合においても、幹部職員に蔓延したり秘書のメンバーもなったりしておりますので、飛沫感染ということで注意をしなきやいけないということで、予防のためのマスク含めまして、皆さんにおかれましても十分気をつけていただいていると思いますけれども、なかなか思ったとおりにいかないのがこの感染状況であると思っています。

実際に収集している方の中にも、クラスターという感じではありませんけれども、やはりじわじわと広がっているので、市民生活に非常に密接に関わるごみ収集でありますから、

しっかりとさらに気をつけながら対応してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

議員の皆様におかれましては、両市の定例会直前ということでございますから、何かとお忙しい時期であると思いますけれども、令和4年第3回ふじみ衛生組合議会での定例会をお願い申し上げましたので恐縮に存じております。

それでは、早速、管理者報告に入らせていただきます。本日、ご報告申し上げる事項は7件でございます。

ご報告の第1件目として、ふじみ衛生組合正副管理者の互選についてでございます。

先般、調布市長選挙が行われまして、長友貴樹さんが市長に再選されました。そこで、ふじみ衛生組合規約第8条第2項の規定に基づきまして正副管理者の互選を行いました。その結果、管理者を引き続き三鷹市長の私、河村が務めさせていただき、副管理者を長友貴樹調布市長さんにお務めいただくことになりましたので、ご報告を申し上げます。

続きまして、ご報告の第2件目でございますが、第2回組合議会定例会におきまして監査委員の選任のご同意をいただきました河並祐幸さんをご紹介申し上げます。ここで一言ご挨拶をお願いしたいと思っております。よろしくお願ひします。

○監査委員（河並祐幸君） 皆さん、おはようございます。ただいまご紹介いただきました河並祐幸でございます。

さきに開催されました令和4年第2回組合議会の定例会におきまして監査委員としての選任のご同意をいただき、誠にありがとうございました。大変光栄に存じますとともに、職責の重要さに身の引き締まる思いでございます。就任の上は、微力ではございますが、これまでの税理士としての経験を生かして、全力をもちまして誠心誠意職責を全うしたいと考えております。しかしながら、何分初めてのこととござりますので、諸先生方並びに組合職員の皆様のご協力をお願い申し上げる次第でございます。

本日はご挨拶の機会をお与えいただきまして、誠にありがとうございました。

簡単ではございますが、選任のお礼とこれからのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

ありがとうございました。（拍手）

○管理者（河村孝君） どうもありがとうございました。

なお、河並監査委員につきましては、ここで退席することをお許しいただきたいたいと思います。

(河並監査委員退席)

○管理者（河村孝君） ご報告の第3件目は、ごみ処理実績についてでございます。

なお、重量につきましては、従来同様、小数点以下を四捨五入いたしましてご報告させていただきますので、ご了承をお願いいたします。

初めに、資料－1をご覧ください。クリーンプラザふじみの令和4年4月から6月までの処理実績でございます。

この3か月間の総搬入量は1万9,416トンでございまして、前年度と比較いたしますと、435トン、2.2%の減となっております。

その内訳といたしましては、三鷹市が7,477トンで構成比44.5%、前年度比348トン、4.5%の減、調布市が9,330トンで構成比55.5%、前年度比33トン、0.4%の減となっております。

また、リサイクルセンターにおける処理後の可燃性残渣の搬入につきましては、1,770トンで、前年度比180トン、9.2%の減となっております。

そのほか、広域支援に伴い、小平市のごみを839トン受け入れました。

次に、資料－2をご覧ください。リサイクルセンターの令和4年4月から6月までの処理実績でございます。この3か月間の総搬入量は4,446トンでございまして、前年度と比較いたしますと、292トン、6.2%の減となっております。

その内訳といたしましては、三鷹市が2,209トンで、構成比49.7%、前年度比187トン、7.8%の減、調布市が2,237トンで、構成比50.3%、前年度比104トン、4.5%の減となっております。

ご報告の第4件目は、視察・見学の状況についてでございます。

資料－4をご覧ください。クリーンプラザふじみの令和4年4月から6月までの3か月間の視察・見学者数でございます。この3か月間の見学者数は、17団体、1,706人でございました。令和4年度につきましては、社会科見学を通常どおり受け入れておりますので、令和3年度と比較いたしますと、団体数、人数とも大幅な増となっております。

また、表の欄外にありますように、小学校2校のオンラインによる見学を実施いたしております。

今後とも、新型コロナウイルス感染症に最大限の注意を払いながら、両市の児童生徒及び市民の皆様に向けた環境学習・啓発活動に取り組んでまいります。

ご報告の5件目は、地元協議会等についてでございます。地元協議会につきましては、

6月6日に第72回の地元協議会を開催いたしました。ごみ処理実績や環境測定結果を報告するとともに、リサイクルセンター整備基本計画について説明を行いました。また、7月20日に施設見学会を実施し、日野市クリーンセンタープラスチック類資源化施設及び石田環境プラザ並びに浅川清流環境組合新可燃ごみ処理施設を見学いたしました。

なお、次回の会議は9月15日に予定しています。

安全衛生専門委員会につきましては、7月6日に第24回の安全衛生専門委員会を開催いたしました。令和3年度のごみ処理実績や環境測定結果を報告するとともに、令和4年度の環境測定スケジュール等についてご意見を伺いました。なお、原則年1回の開催であるため、次回の会議は来年度となる見込みでございます。

ご報告の第6件目は、ふじみまつりについてでございます。クリーンプラザふじみが稼働して以降、好評を博してきたふじみまつりでございましたが、ここ2年間は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見合わせておりました。本年度につきましては、現在、地元協議会の有志及びふじみ衛生組合職員による実行委員会において、11月20日、日曜日の開催に向け検討を行っているところでございます。今後の感染状況や両市のイベント開催状況等を踏まえ、9月中旬には開催の可否について判断したいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

ご報告の第7件目は、リサイクルセンターの更新についてでございます。リサイクルセンターの更新につきましては、三鷹市、調布市及び組合職員で構成するリサイクルセンター更新検討ワーキングチームで検討を行っているところでございます。

現在、施設整備実施計画（素案）の策定に向け作業を進めるとともに、生活環境影響調査のスケジュール及び調査項目の検討を行っているところでございます。なお、事業方式につきましては、事業者選定とともに審議会において検討をお願いしたいと考えております。後ほど、ふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会設置条例を議案として提出させていただきますので、ご審議のほどよろしくお願ひ申し上げます。

私からのご報告は以上でございます。

なお、ごみ処理実績につきまして、事務局長から補足説明をさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

○議長（狩野明彦君） 萩原事務局長。

○事務局長（萩原正樹君） おはようございます。私からは、管理者報告のうち、ごみ処理実績について補足をさせていただきます。

管理者からの報告と同様、重量につきましては、小数点以下を四捨五入してご報告させていただきます。

資料－1をご覧ください。クリーンプラザふじみの令和4年4月から6月までの3か月間の状況でございます。

搬入実績につきましては、前年度と比較いたしまして総量で2.2%の減となりました。

その内訳ですが、三鷹市、調布市ともに1の委託収集、いわゆる家庭系ごみが減少傾向であり、3の持込み、いわゆる事業系ごみが事業活動の回復に伴って増加傾向となっています。

2の直営・粗大ごみにつきましては、三鷹市が26.3%の減となっていますが、これは第2回定期例会でご報告申し上げましたとおり、粗大ごみ処理手数料の制度変更によるものと考えております。

なお、この3か月間で1万5,300トンを焼却処理いたしまして、熱回収による発電では、発電事業者に5,324メガワットアワーを9,100万円余で売却いたしました。また、処理に伴う焼却灰等1,760トンにつきまして、エコセメント化施設等に搬出いたしました。

続きまして、資料－2をご覧ください。リサイクルセンターの令和4年4月から6月までの3か月間の状況でございます。搬入実績につきましては、前年度と比較いたしまして、総量で6.2%の減となりました。

その内訳ですが、三鷹市の粗大ごみが28.3%の減となっていますが、これはクリーンプラザふじみごみ処理実績のご報告と同様の理由によるものでございます。また、減少傾向の品目が増え、搬入量は新型コロナ感染症前の令和元年度とほぼ同量となりました。

次に、搬出実績でございます。

搬出実績につきましては、まず左側の有償・無償の資源物から申し上げます。総量は、前年度と比べ139トン、5.5%の減となっています。この主な要因は、粗大ごみの搬入量の減に伴い、5番のB鉄が59トンの減となったこと、及びプラスチックの搬入量の減に伴い、14番の容リ・プラスチックが55トンの減となったことなどによるものでございます。

続きまして、右側の逆有償の資源物等搬出の欄をご覧ください。前期同様、水銀を含む有害廃棄物、廃消火器などの処理困難物及び小型家電につきましては、逆有償での処分となっています。

また、プラスチック類を含む可燃性残渣1,770トンにつきましては、クリーンプラザふじみにおいて全て焼却処理し、熱回収いたしました。

続きまして、資料－3をご覧ください。有価物品等の価格の推移でございます。令和4年第2回定例会後の状況につきまして、ご説明申し上げます。

7月1日以降の資源物売却に係る単価の競争入札を6月21日に実施いたしました。その結果、鉄類につきましては、3番の特A鉄及び4番のA鉄が110円、0.2%の上昇となりました。また、アルミ類につきましては、6番の特アルミが4,400円、1.7%の上昇、7番のアルミは16万600円で前期と同額となりました。

右肩上がりで上昇していた金属資源市場も、このところ高値で落ち着いている状況でございます。今後とも、市況を見ながら、適切かつ有利な価格で売却できるよう努めてまいります。

私からのご報告は以上でございます。

○議長（狩野明彦君） 管理者からの報告は以上でございます。

ただいまの管理者の報告につきまして、質疑のある方は挙手をお願いいたします。

谷口敏也議員。

○7番（谷口敏也君） 1点、ふじみまつりの件なんですけど。今まで、コロナになる前まではふじみまつりは三鷹の駅伝と合わせていたようなイメージで、その駅伝に来ていた人がざーっと流れてくる、それでぎわっているというイメージだったんですけど。今回、駅伝は27日なんですよね、ふじみまつりは20日ですけど、これは何か意図があるのかどうかお伺いします。

○議長（狩野明彦君） 萩原事務局長。

○事務局長（萩原正樹君） ふじみまつりにつきましては、当初は駅伝と別々の日で行っていた、今、谷口議員がおっしゃったとおり、集客を求めるということで途中からは同日開催としていたしておりますが、やはり今回のコロナのことを考えまして、あまり集客し過ぎても密になるだろうということで、日にちを分けたものでございます。

○7番（谷口敏也君） そうですか、分かりました。

○議長（狩野明彦君） ほかに質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（狩野明彦君） 以上で質疑を打ち切ります。

以上7件は、報告のとおりご了承をお願いしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（狩野明彦君） ご異議なしと認め、管理者報告のご了承をお願いいたします。

日程第4 議案第8号 ふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会設置条例

○議長（狩野明彦君） 日程第4、議案第8号、ふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会設置条例を議題といたします。

事務局に議案の朗読をさせます。

河西事務局次長。

（事務局朗読）

○議長（狩野明彦君） 朗読は終わりました。

続いて、管理者から提案理由の説明を求めます。

河村管理者。

○管理者（河村孝君） 議案第8号、ふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会設置条例につきまして、提案理由の説明を申し上げます。

この条例は、ふじみ衛生組合リサイクルセンターの事業方式並びに整備及び運営を行う者を公正かつ公平に選定するため、管理者の附属機関として新たにふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会を置くものです。

この審議会は、事業方式及び事業者の選定に関することなどを所掌します。委員は識見を有する者の中から5人以内で組織し、会長、副会長を置くとともに、任期を諮問に係る答申の終了をもって満了とするものとします。

この条例は公布の日から施行するとともに、あわせてふじみ衛生組合特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正を行い、同委員の報酬日額を2万3,000円と定めます。

提案理由の説明は以上でございます。どうぞよろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（狩野明彦君） 提案理由の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。

嶋崎英治議員。

○8番（嶋崎英治君） それでは、議案第8号、ふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会設置条例について、4項目の質問をさせていただきます。

質問の1、何を審議するのでしょうか。当組合のホームページに、ふじみ衛生組合リサイクルセンターの整備運営事業に係る事業者選定支援業務プロポーザル募集要項が掲載さ

れています。プロポーザル、提案のあったものを同審議会で協議、決定するということでしようか。

質問の2、委員は5人以内としています。ふじみ新ごみ処理施設整備・運営事業者選定委員会は8人の委員で構成されていました。審議会委員を5人以内とした理由はなんでしょうか。また、名称を選定委員会ではなく選定審議会とした意図は何でしょうか。

質問の3、第6条第3項で会議は公開としています。ふじみ新ごみ処理施設整備・運営事業者選定委員会は、第3回から8回を非公開といたしました。今回も非公開にすることもあり得ますか。それはいかなる場合でしょうか。

質問の4、質問の1にも関わりますが、運営方式がDBO、公設民営方式を前提としていると理解していいのでしょうか。

以上です。

○議長（狩野明彦君）　　荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君）　　それでは、4点につきましてご説明をさせていただきます。

まず、1点目の何を審議するのでしょうかというご質問でございますが、大きく分けて2つでございます。1つ目が事業方式、2つ目が事業者選定でございます。

まず1つ目の事業方式につきましては、リサイクルセンター整備基本計画におきまして、事業方式につきましてはPFI的手法など民間の創意工夫等を活用する手法の導入も含め検討していくと書いてございまして、現在、事業方式については定まっておりません。したがいまして、公設公営にするのか、PFIにするのか、中間をとってDBOにするのか。その事業方式もこの審議会のほうでご検討いただこうということでございます。

2つ目の事業者の選定でございますけれども、これは新しいリサイクルセンターの建設及び運営を行うプラントメーカーを選定するものでございます。

そして、ご質問にございましたホームページに載っている事業者選定支援業務でございますが、これにつきましては、この審議会の運営をはじめとして事業者の選定をお手伝いいただくコンサルタントを決めるものでございますのでご了承いただきたいと思います。

続きまして2点目、委員は5人以内ということで、クリーンプラザふじみの運営事業者の選定委員会は8人だったということでございますが、今回、8人を5人にしましたのは、やはり審議会の専門性というものを考えまして、学識経験者のみ5人としたいということでございまして、クリーンプラザふじみのときには確かに8人でしたが、8人のうち3人は、ふじみ衛生組合の当時の事務長、そして三鷹市の生活環境部長、調布市の環境部長と

いう行政職の職員を3人入れておりました。ところが、やはり実際に開催してみると、非常に専門性の問われるところが多くて、なかなか行政職の職員には荷が重いなということで、今回は学識者のみ5人としたものでございます。

また、選定委員会ではなくて選定審議会にしたという名称の変更ですけれども、これは、横浜地裁で、平成23年に平塚市の事業者選定委員会を要綱設置したところ違法という判決がございまして、それ以降、どちらの自治体もこういった事業者選定につきましては、委員会ではなくてやはり審議会、条例設置をしているというのが一般的になってまいりましたので、今回、ふじみ衛生組合につきましても、審議会を条例設置するということにしたものでございます。

3点目です。会議の公開、非公開という点でございますけれども、原則、今回も公開としておりますが、やはりプラントメーカーのノウハウを審議する部分については特許の部分等もございまして、なかなか一般的に公開するのは難しい部分がございます。したがいまして、事業方式の部分については公開できると思いますが、その後、何回かいたしまして実際にプラントメーカーを選ぶという段階になってまいりますと、やはりそこは、前回同様、非公開にさせていただくということもあるかと思います。

4点目でございます。事業方式はD B O方式を前提としていると理解していいでしょうかというご質問でしたけれども、1点目で申し上げましたとおり、現在、事業方式は決まっておりません。ですので、この事業者選定審議会で決めていただくということを考えております。

以上でございます。

○議長（狩野明彦君） 嶋崎議員、よろしいですか。

○8番（嶋崎英治君） はい。

○議長（狩野明彦君） ほかに質疑はございませんか。

武藤議員。

○4番（武藤千里君） ちょっと教えていただきたいんですけど。こうした審議会の議事録などはホームページなどで公開されるものなのか、どういう形で住民だとか議会のほうに情報が提供されるのか教えてください。

○議長（狩野明彦君） 萩原事務局長。

○事務局長（萩原正樹君） 議事録につきましても、先ほど申し上げましたとおり、公開できる部分とやはり非公開にせざるを得ない部分がございますので、公開できる部分に

つきましてはホームページ等に掲載させていただきたいと考えております。また、当然、全体のスケジュールですとか最終的な決定事項、そういうしたものについては広く公開させていただきたいと考えております。

○議長（狩野明彦君）　　武藤議員。

○4番（武藤千里君）　　ありがとうございます。

お願いなんですか、地元協議会などもありますので、審議されている内容の情報提供だとか、専門的で難しい部分もあるかと思いますけど、分かりやすく住民の皆さんには提供していただいて、意見なども適時聞いていただけたらと思います。よろしくお願いします。

○議長（狩野明彦君）　　ほかに。谷口敏也議員。

○7番（谷口敏也君）　　1点お伺いします。

第3条の識見を有する者、先ほどから学識経験者5名以内ということでお話がございましたが、どういったところの専門の識見者なのか。例えばプラントとかが詳しいとか、あるいは事業方式等に詳しいとか法律に詳しいとか、いろいろいらっしゃると思うんですけど、どういった方々を考えているのかお伺いします。

○議長（狩野明彦君）　　荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君）　　これはクリーンプラザふじみのときも同様だったんですが、まずはプラントに詳しい方、そして、やはり今回、運営方式がもしD B Oですか長期的な運営になりますとその辺の経済性の視点での評価も必要になりますので、そういう経済学者さん、それから最終的にはかなり内容の厚い契約書を締結することになりますので弁護士さん、そういう方をミックスして選んでいきたいと考えております。

○議長（狩野明彦君）　　谷口敏也議員。

○7番（谷口敏也君）　　ありがとうございます。

例えば5人以内となりますと、今言った3種類——3種類という言い方はおかしいですけど、1人ずつとなると、その専門のその人だけの意見が一番重要視されるという危険性があるじゃないですか。その辺の担保はどうお考えなのかお伺いします。

○議長（狩野明彦君）　　荻原事務局長。

○事務局長（荻原正樹君）　　基本的にはバランスよく、弁護士さんは恐らく1人になると思いますけれども、ほかのプラントに詳しい方、それからあと廃棄物処理とか経済学者さんのような大学の先生、そういうところについてはバランスよく配置していきたいと

思っていますし、基本的には1人の意見が通るというよりも、皆さんのが議で会議のほうは進めていますので、そこで意見交換をすることによって皆さんの考え方を一つにまとめていきたいと考えております。

○議長（狩野明彦君） 谷口議員、よろしいですか。

○7番（谷口敏也君） はい。

○議長（狩野明彦君） ほかに質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（狩野明彦君） 以上で質疑を打ち切ります。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

嶋崎英治議員。

○8番（嶋崎英治君） 討論させていただきます。

名称を選定委員会ではなく選定審議会とすることに重要な意味がある。つまり、平塚市の例ですか、違法だということで、そのことについては理解をいたしました。そして、さらに会議について、一部プラントなどについては非公開にせざるを得ないということについても理解をいたしました。他の議員からもありましたように、極力、公開できるものは分かりやすく議事録等を速やかに公開していただくということを申し上げまして、本議案に賛成いたします。

○議長（狩野明彦君） ほかに討論はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（狩野明彦君） 以上で討論を打ち切ります。

これより採決をいたします。議案第8号、ふじみ衛生組合リサイクルセンター事業方式及び事業者選定審議会設置条例について、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長（狩野明彦君） ありがとうございました。満場一致と認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。

それでは、これで会議を閉じます。

これにて、令和4年第3回ふじみ衛生組合議会定例会を閉会いたします。

本日はお疲れさまでございました。ありがとうございました。

この後、事務局から事務連絡がありますので、議員の皆様はこのまましばらくご着席願
います。

午前10時32分閉会

以上会議の顛末を書き、その相違ないことを証するためにここに署名する。

令和4年8月22日

ふじみ衛生組合議会議長

狩野 明彦

ふじみ衛生組合議員4番

武藤 千里

ふじみ衛生組合議員7番

谷口 敏也